7 本時の学習

(1) 本時の目標

組み立てた箱をもとに、面と面とのつながりの関係についてとらえることができる。

(2) 本時の評価規準

イ となり合う面や向かい合う面の 特徴や関係をとらえて、組み立て方を考えている。

(3) 本時で育成したい資質・能力

A 正しい形の箱を作るために、必要な要素を考え、思い通りの箱を作ることができる。

(4) 本時の学習展開

児 教

童 師 のめ

活発動問

反応

問題把握(5分)

- ○これらの面をつなげて、箱を作りましょう。
- ○どの面を使えばできそうですか。 ・組み立てをイメージし、必要な面を選ぶ。

・面は6個必要だな。

○どんな形の箱ができるか、作りましょう。

・面を選び、つなげながら箱を組み立てていく。

- 個人思考(25分)
 - ○箱作りで気づいたことをまとめましょう。
 - ・面と面をつなぐときの辺の関係や、向かい合う 面の様子を観察する。
 - ・でき上がった箱や、展開した様子から考える。

- ○箱を作るときに、どんなことに気をつけた' らいいですか。
- ・気をつけたことを自分の言葉で表現する。
- ○チャレンジ問題を解いてみましょう。 チャレンジ問題を解く。
- ○今日の学習の振り返りをしましょう。
- 気づいたこと分かったことをまとめる。

2/7 はこのかたち まとめ В Α С 面をつなげて箱を作ろう。 めあて よそう たくさんある。 どれを使おうか。 面が6つでできるから・・・。 形がバラバラな 同じ形が多いの さいころの形はできそうだ。 さいころの形。 で作りやすかっ のでむずかしい。 かんたんだ。 た。

○作る時に気をつけたこと

○作ってみて気づいたこと

・向かい合う面が同じ形

辺の長さを合わせること

- ○面と面をつなぐときには辺の長さを合 わせるとよい。
- ○向かい合った面は同じ形になる。

チャレンジ問題をする。

いくつかの組み合わせの中か ら箱の形ができる組み合わせを 選ぶことができる。

ふり返り

- ○箱を作るのが楽しかった。
- ○上手にできた。
- ○辺の長さに気をつけるこ とがわかった。

○単元全体を貫く課題をおさえ,本時の 学習のねらいを明確にする。 ○学習意欲を持たせるために, 作りやすい (試行錯誤しやすい) ものを用意する。

る。

○既習事項や感覚から思ったことを言わせ

○面を6つ使うこと、3種類できることを伝える。

○3つの面をつないだ時に、声をかけるようにさ せ、選んだ理由、つないだ理由、見通しなどを 確認する。

A箱を作るために、必要な要素を考え、条件に合わ せて箱を作ることができる。(発言, 行動観察)

○作る時に気をつけたことや、作ってみて気づ いたことを自分の言葉で表現させる。

○どのように伝えればよいのかわからないときに は、わかっていることだけでもよいことを伝え、 言葉を補いながらまとめる。

①組み立てた箱をもとに、面と面とのつながりの 関係についてとらえることができる。

(発言, 行動観察)

- ○本時のめあてに対するまとめを簡潔な言葉 で表す。
- ○チャレンジ問題を解かせ,本時の学習が理解 できているか自分で確認できるようにする。
- ○振り返りを簡単な言葉で表現させ、本時の学 習がよくわかったか・楽しく学習ができたか を自分で振り返られるようにする。

支援教育 能 力評

価